

ふれあい



令和5年6月27日（火）

発行「ふれあい学級」 文責：研究員 谷岡 名津美

新学期から数か月たち、ふれあい学級の通室を考えて、学校や保護者の方から問い合わせが入るようになりました。それぞれが悩みを抱え困り感を持たれながらも、まずご連絡頂けたことに感謝しています。学校以外の新しい環境にチャレンジすることは、ものすごく勇気のいることです。保護者の方とドキドキしながら来てくれる姿を目にすると、「勇気を出してよく来てくれたなあ」とうれしい気持ちでいっぱいになります。「ふれあい学級が気になるけれど新しい場所にいきなり通うのは心の負担が大きい」という人は、見学やお試しで何回か通室してみることも可能です。また、まずは指導員がご家庭や学校に出向いて子どもさんと関係をつくって、慣れてきたら通室してみるなど、子どもさんの状態によって色々な支援方法が考えられます。

「まだ週に1日でも学校に行けているうちは、ふれあい学級に行くのはちょっと…」と思われるかもしれませんが、早めにふれあい学級に通室し始めることで、学校への登校が無理なく継続できることもありますので、子どもさんが学校に行きにくくなって困っている時は、遠慮なくご相談ください。



学習室



活動室



相談・休憩室

*「ふれあい学級」は旧東中筋中学校にあります。学校に行きにくい子ども達が心と体のエネルギーをためるために通室する場所です。

🍀🍀🍀🍀🍀 SSW(スクールソーシャルワーカー) のご紹介 🍀🍀🍀🍀🍀

小花 真里

稲葉 美穂

*「教育相談」(ふれあい教育相談)

佐田志保(臨床心理士)による教育相談を行っています。子育ての悩みや教育に関する悩みなど、一緒に考えていきませんか。お気軽にいつでもご相談ください。

相談日 7/5 7/7 7/12 7/19 8/25 8/28 8/30

*学校でのカウンセリングなどで不在の日もあるので、できれば電話でご予約をお願いします。ご予約のお電話は何曜日にしてもかまいません。

連絡先：教育支援センター「ふれあい学級」

〒787-0667 四万十市国見 222

(旧東中筋中学校)

☎ (0880) 31-1130